# 第1回 総財務委員会 (議事録)

日 時: 平成19年6月29日(金)14:15~17:30

会 場: 第三不二ビル4階 会議室

出席者	0	担当副会長	関 俊平	0	委員長	芝 京子
	0	副委員長	古谷 雄一	0	委 員	大森 義則
	0	委 員	根岸 光司	0	委 員	宮下 勝實
	0	専務理事	三杉 三郎	0	事務局長	羽賀 幸治
				0	事務局次長	赤川満壽美

- □関担当副会長挨拶
- 前回(5月14日)議事録確認
- 1. 会員入退会の件
  - 入会 5 社 退会 3 社 → 理事へFAXで承認をしていただく
  - 事務局で入会申込書の名前、事務所登録番号を確認する。
- 2. 平成19年5月収支報告について
  - 5月 収入 15,481,586円 支出7,205,171円 収支差額 8,276,415円
  - 〇「改正建築士法」講習会決算書 (事務所協会 建築士会 共催) 受講者 主催 364名 一般 196名 (計 560名)

収 入 2,996,000円 支 出 2,587,866円 収支差額 408,134円 収支差額 408,134円を事務所協会・建築士会で折半をする。

- 3. 審議事項
- (1)規約改正――職員就業規則の一部を改正
  - 第15条中「ただし、本会が特に必要と認めた者については、理事会の承認を得て嘱託として 1年毎に延長して在職することができる。」を 「ただし、本人が希望した場合については、理事会の 承認を得て満65才に達した月における末日まで、嘱託として雇用することができる」に改める。

平成19年4月1日より施工 → 次回理事会にて審議

- 職員給与支給規程を継続して検討していく。
- (2)「平成19年度版会員名簿」案内広告について
  - 名簿部数 1,200冊 → 1,300冊 発行 平成19年9月(予定)
  - ○名簿の公開については、仕事に繋がるので積極的に公開すべきだが、事務所協会の公開規程を 作成しなければいけないのではないか。
  - ホームページのリンク等について → プロに任せて魅力有るホームページにして欲しい
  - 民間確認機関又賛助会に広告を依頼する。
  - 名簿の販売については、今後検討していく。
  - Eメールアドレス掲載についても検討していく。
- (3)全国大会補助金の線引きについて
- 1事務所1名補助金対象とする。
- 4. 協議継続事項
  - (1)新聞広告依頼の対応について

- 5社の新聞社に関しては今までとおりに広告を掲載する。 但し、建設経済新聞社(発行 横須賀ブロック地域のみ)に関しては名簿の広告と交換条件で掲載 しても良い。
- (2) 消費税の計算方法について
  - 引き続き検討をする。
- (3) 参与の中で会員資格がない方の推戴について
  - 2年後の役員改選の時まで継続して検討する。
- (4) 相談役・参与の懇親会招待について
  - 総会・賀詞交換の招待に関して今後検討していく。(総会後の懇親会も会費制としたため)
- 5. 会費振込手続きについて
  - (1) 各支部の会計より会費支払い方法の現状の報告
    - 4月より10万円以上ATMで振込みが出来なくなり支部より検討して欲しいとの依頼。
  - (2) 手続きの方針
    - 浜銀ファイナンスで、申請のありました支部から本会が通帳より引き落としをする。→ブロック支部委員会に提案する。

#### 6. その他

- (1) 19 年度予算執行資料確認
- (2)名刺製作についての確認事項
  - 留任支部長・委員は申請があった場合 100 枚のみ作成。
- (3)委員会等のメーリングリスト再開について
  - 事務局で作成をする。委員会等の開催案内で活用。
- (4) 議事録について
  - 事務局の仕事を軽減するため今までは委員が作成していた。
  - 発言出来なくなるので、議事録は事務局でお願いしたい。→決定事項のみ事務局で作成
  - 総財務委員会メンバーにメールで送りチェックをする。→次回はプリントアウトし説明は行わない。
- (5) 第三不二ビル4階空き室状況の報告と対策
  - 今後事務所登録業務を受けるときに、隣の空き室を予約しておかなくてもよろしいか。→意見として、事務所登録業務を本会が受託した場合には必要になるが、その時まで時間があるので現段階では予約の必要がないのでは。
  - 今後、継続で意見交換をしていく。
- (6) 会議•行事日程等確認
- (7) その他
  - 7月24日東京会との親睦ゴルフの後の懇親会費用について(約72,000円) → 承認
  - 第47回総会後の懇親会費用のオーバー分69,000円を補助するか。今後、総財務で企画をする。 → 今回は補助をする。
  - 会議室を支部で使用することについて 取り決め等を含め検討をする。
  - 次回から原則として毎月第1木曜日開催とする。[ 次回8月2日は暑気払いです。(\*^\*)]

# 第2回 総財務委員会 (議事録)

日 時: 平成19年8月2日(木)14:15~17:30

会 場: 第三不二ビル4階 会議室

出席者	0	担当副会長	関 俊平	0	委員長	芝 京子
	0	副委員長	古谷 雄一	0	委 員	大森 義則
	0	委 員	根岸 光司	0	委 員	宮下 勝實
	0	専務理事	三杉 三郎	0	事務局長	羽賀 幸治
				0	事務局次長	赤川満壽美

- □関担当副会長挨拶
- 前回(6月29日)議事録確認
- 1. 会員入退会の件
  - 6月29日の総財務委員会提出 理事へFAX承認 → 理事25名中23名承認を報告
  - 8月9日の理事会へ入会 5名・退会 2名・会員数 768名(8月2日現在)の承認を提出する
- 2. 平成19年5月収支報告について
  - 6月 収入 22,566,280円 支出 20,495,334円 収支差額 2,070,946円 7月 収入 26,014,853円 支出 27,486,031円 収支差額 △1,471,178円
  - ○「建築物の安全確保を図るための建築基準法等の一部を改正する

法律の施行に伴う関係政省令等の解説」講習会 決算書

会員 259名 一般 274名 (計 533名)

収 入 4,812,000円 支 出 3,194,621円 収支差額 1,617,379円

- 3. 審議事項
- (1) 法改正対応ワーキングチームについて
  - ・平成20年12月施行予定の改正建築士法に対応できるよう、7月12日の法改正対応特別委員会で 5つのワーキングチームを設置することとし、それぞれ担当委員会を決めた。
  - ・総財務委員会での対応WTにつて担当を以下の通りきめた。
  - ①定款等整備対応WT ・ チームリーダー 根岸 光司 構成員 総財務 全員
  - ②事務所登録事務対応WT · チームリーダー 大森 義則 構成員 総財務 全員
  - ・以上に決まり9月の法改正特別委員会に報告する。
  - ・WTの開催は、総財務委員会開催と合わせ開催し、それぞれについて検討をする。
- (2)入会申込書様式について
  - ・今、検討は中止し、平成20年12月施行予定の法改正を待ち検討をすることで合意。
- (3) 規約改正――職員給与支給規程等について
  - ・「職員給与支給規程」の一部を改正する(案)。
- 第4条の(8)期末手当
- ① 期末手当は、6月と12月に支給する。
- ②「期末手当の支給については、本会会計予算内において職員の過去6ヵ月間の勤務成績に応じて支給する。」を

「期末手当の支給については、本会予算において内定する。総財務委員会において半期における職員の勤務成績を専務理事・事務局長の査定を基に勘案して、金額を定め支給する。尚、新規採用で半期に満たない職員については本会予算に鑑み、半期の内の勤務期間を基本給に乗じた金額を基本とし、総財務委員会において勤務成績を専務理事・事務局長の査定を基に勘案して、金額を定め<u>期末寸志</u>として支給する。」 に改める。を理事会へ提案することについて検討したところ、基本的には文面を事務局で再度直した上で8月9日の理事会へ提案することで了承。

○ 第 23 条の 4 項「当年の年次有給休暇を消化し終わった後は、前年の年次有給休暇の残日数が 有る場合は、その残日数を更に利用することができる。(ト)」

を「当核年に新たに付与した年次有給休暇の全部又は一部を取得しなかった場合には、その残日数は翌年に繰り越すことができる。ただし、有効期間は2年までとする(リ)」に改める。を理事会へ提案することについて検討したところ → 8月9日理事会審議事項として提案することを了承

(施行期日 平成19年4月1日)

# (4)会議室の利用について

ブロック支部委員会で「検討させて欲しい」との要望があったことについて、その対応を検討したところ、総財務委員会が会議室利用の件は検討すべきと決定(ブロック支部委員会へはその旨回答する) → 会議室利用については、次回の委員会で検討する。

# 4. 報告事項

(1)「平成19年度版会員名簿」広告について

会員・賛助会員 6社 関係団体・一般企業 9社 広告料 525,000円

(2)参与委嘱に対して承諾のない方の推戴について

下記の2名の方が辞退致しますとの電話での回答

参与 椎橋陸男(元横浜支部) 神原米吉(元座間支部) → 理事会へ報告事項として上げる。

(3)全国大会補助金について

()は補助対象外

大会参加者 85名(4名) パーティー参加者 72名(4名) 事務局 1名 補助金 予算 600,000円 大会・パーティー参加者68名 参加補助金 8,800円 個人負担金 5,200円とする。

- 5. その他
- (1)会議·行事日程等
- (2)その他

会長より懸案事項について副会長より報告

- ・ 活動、PR、情報伝達について 建築士事務所協会を県民市民に知らせ仕事に結びつくようにPRする。
- オープンスクールを事務所協会でやってはどうか → 対象を学生
- ・ 確認申請業務について

6月20日より厳しくなったが、窓口が混乱している。

確認申請業務の簡素化に対して要望を出して欲しい。

以上のことについて、今後総財務委員会の視点で検討して行きたいのでよろしくお願いする。

# 第3回 総財務委員会 (議事録)

日 時: 平成19年9月6日(木)14:15~17:00

会 場: 第三不二ビル4階 会議室

出席者	0	担当副会長	関 俊平	0	委員長	芝 京子
	0	副委員長	古谷 雄一	0	委 員	大森 義則
	0	委 員	根岸 光司	0	委 員	宮下 勝實
	0	専務理事	三杉 三郎	0	事務局長	羽賀 幸治
				0	事務局次長	赤川満壽美

□関担当副会長挨拶

- 1. 会員入退会の件
  - 入会 6社 退会 1社 計 770名 → 理事へFAXで承認をしていただく
- 2. 平成19年8月収支報告について
  - 8月 収入 2,804,275円 支出 4,705,111円 収支差額 △ 1,900,836円 4月~8月 次月繰り越し 14,806,869円 会費引き落としの浜銀ファイナンス手続き → 8支部(9/10現在)
- 3. 審議事項
- (1) 会員名簿の見積について
  - 予算 1,200部 720,000円 → 見積もり 1,300部 887,250円単価について柏苑社に事務局長が交渉に当たる (17年度 1,200部 1,045,170円)
  - 次回より3社位見積もりを取った方がよいのでは → 今後はその方向で対応する
  - 会員名簿の公開・非公開については、今後定款改正に合わてルールを決めることとする
- (2) パンフレットスタンド購入について → 承認(選択は事務局に一任) チラシを、見やすくするようにパンフレットスタンドが必要 見積もり コクヨ 44,100円 イナバ 44,415円(キャスター付)
- (3) 神事協ウォーキングについて 神建国保ウォーキングに参加することとし、日程は平成20年2月17日とする [集合] 片瀬江ノ島駅前(小田急)10時 [解散] 江ノ電・長谷駅
- (4) 公益法人制度改革に関する説明会について→2名出席 平成19年10月11日(木) 平塚市民センター 定款WTチームリーダー 根岸 光司 事務局長 羽賀 幸治
- (5) 会議室等の利用について 提案者である、横浜支部が会議室利用の要望を取り下げるので、使用の検討は中止する

# 4. 報告事項

- (1)「平成19年度版会員名簿」広告について 予算 400,000円 → 17社 609,000円
- (2) 新潟会義援金について 8/27 正副会長会にて、新潟県中越沖地震へ本会より200,000円の義援金を送る事が決まり、 現金書留で送付した事を報告

# 5. その他

(1) 会議·行事日程等

中間監査 10月25日(木)決定 年末合同役員会 12月13日(木) 波止場会館 懇親会 シーサイドラウンジSALA

- (2) その他
  - ・委員長会議題について 事務所協会の会員であるとわかる → 会員証または会員標識板の作成について
  - ・法改正定款(素案)について 神事協定款(タタキ台)を、次回総財務委員会まで三杉専務が作成

次回の総財務委員会は10月4日(木)です

# 第4回 総財務委員会 (議事録)

日 時: 平成19年10月4日(木)14:15~17:00

会 場: 第三不二ビル4階 会議室

出席者	×	担当副会長	関 俊平	0	委員長	芝 京子
	0	副委員長	古谷 雄一	0	委 員	大森 義則
	0	委 員	根岸 光司	×	委 員	宮下 勝實
	0	専務理事	三杉 三郎	0	事務局長	羽賀 幸治
				0	事務局次長	赤川満壽美

□関担当副会長挨拶

# 1. 会員入退会の件

- 入会 0社 退会 3社 計 767名 賛助会員 入会 1社 計 56 社 → 理事会で承認をもらう
- 2. 平成19年9月収支報告について
  - 9月 収入 9,758,732円 支出 4,895,833円 収支差額 4,862,899円 4月~9月 次月繰り越し 19,669,768円
  - 新規開設「建築士事務所」講習会決算書収入(受講者64名)201,600円支出 134,235円 収支差額 67,365円

# 3. 審議事項

- (1) 平成19年度中間監査について
  - 事業概要報告に関しては、9月30日までに実施したものを報告とする
- (2) 平成20年度予算について
  - 10月11日の正副会長会において全体の予算方針の検討依頼、〆切11/1日
  - 11月1日の総財務で方針の内容をまとめ、11月8日の委員長会において依頼をする
  - 平成20年度予算に関する日程表にて進める → 予算総会(平成20年3月19日決定)
  - 昨年度まで当期収支差額一覧表を棒線グラフで資料とする
- (3) 平成19年度建築指導課立ち入り検査について
  - 第一希望 12/7 第二希望 11/26 第三希望 11/29
  - 総財務委員長・副委員長が出席する
- (4) キャンペーン協力依頼について
  - 横須賀ブロック会場参加者11月3日 大森・根岸・芝・宮下・古谷11月4日 古谷・宮下
  - 中ブロック会場参加者11月3日 芝
- (5) 「日刊建設産業新聞」広告について 9×3cm 10,500円 → 承認(建築コンクール企画号)
- (6) 神奈川県木材業協同組合連合会「会員名簿」広告について → 承認(今回事務所協会の会員名 簿に広告を頂いている)

- (7) 会員証について
  - 総財務で19年度中に審議し、20年度に予算化を考える
  - 次回の総財務にそれぞれ案を提出
  - 団体名については、公益か一般かが未定であるため、その事も考慮して進める
  - マーク等については一般公募を考えても良い
- (8) 耐震特別委員会

「建築物の構造関係技術基準解説」講習会の経費について → 承認(日事連より要請)

#### 4. その他

- (1) 神奈川建築コンクール協賛者賞及び表彰式について 事務所協会賞 「38-I」 「リハリゾート青葉」の2作品 10月9日までに受賞者より辞退等が なければ表彰状・記念品を発注する
- (2) 会議・行事日程表 → 予算総会 3月19日 横浜市技能文化会館 多目的ホール
- (3) その他 → ナシ
- 5. 配付資料
- (1) 退職金設計について → 独立行政法人勤労者退職金共済機構のチラシ
- 6. 第3回定款等整備対応WT
  - ・法改正「定款たたき台」について
    - 11月27日日事連全国会長会議において「暫定案」の「暫定」を取った「案」が出る
    - 本格的な作業は11月27日に出る資料を基に作成する

次回の総財務委員会は11月1日(木)14:15~です

# 第5回 総財務委員会 (議事録)

日 時: 平成19年11月1日(木)14:15~18:00 会 場: 神奈川県建築士事務所協会 会議室

出席者	0	担当副会長	関 俊平	0	委員長	芝 京子
	0	副委員長	古谷 雄一	0	委 員	大森 義則
	0	委 員	根岸 光司	0	委 員	宮下 勝實
	0	専務理事	三杉 三郎	0	事務局長	羽賀 幸治
				0	事務局次長	赤川満壽美

<sup>※</sup>上原会長が予算方針提示のため審議事項より出席。

# □関担当副会長挨拶

# 1. 会員入退会の件

○ 入会 3社 退会 2社 計 767名 賛助会員 退会 1 社 計 55社 休会 1名 出産の為→ FAXで承認をもらう

### 2. 審議事項

- (1) 平成20年度予算について → 平成20年9月より関ブロの当番会になる。
  - ・平成20年度予算方針について → 会長に修正版の了解を得た後、委員長会に提出する。
  - ・平成20年度予算日程について → 委員長会資料
- (2) 予算総会の講演等の企画について

出席率を上げるために、企画を考える → 次回までに具体的にする。

- (3) 理事会に理事以外の者が出席する件について
  - ・理事会は、総財務委員会が運営をする事になっている為、傍聴やオブザーバーとして出席する場合は総財務委員会に報告をし了解を得てから出席。また審議事項は事前に総財務委員会に提出をすることとし、理事会の議題とする。 → 11月8日(木)に委員長会でお願いをする。
  - ・監事の出席については、次回の役員改選の時に理事会への出席もお願いしてからとする。
- (4) 弔慰金の支払い方法について
  - ・領収書が必要か矢野会計士に確認 → 共済会規定により支部よりの申請書があれば領収書はなくて良い(矢野会計士)
  - ・支払い方法 → ケースバイケースで対応する。支部長に確認の上、現金書留また手渡しとする。
- (5) 指定事務所登録機関の業務について
  - ・県の建築指導課は平成21年4月からを希望している。
  - ・事務所登録窓口として何時から事務所登録事務を受けるか理事会等で決める。
  - ・他の単位会は、20年12月から業務をところもある。
- (6) 個人情報保護法に関する説明会及び広報委員会について
  - 事務局長より広報情報委員会に提出する提案書の説明と12月21日の個人情報説明会の案内をし、

出席する場合は事務局長まで申し出ていただく。

#### 3. 報告事項

- (1) 中間監査について
  - ・矢野監事より指摘事項について → 現状でよい。但し、未収金、前払金、未払金、在庫品に関しては(何月何日現在)と注釈を入れることで対応する。
- (2) 立ち入り検査について → 12月7日(金)午後1時 総財務正副委員長出席。
- (3) 公益法人制度改革に関する説明会について 10月11日(木)平塚市民センター大ホールに根岸委員、羽賀事務局長が出席した会議の報告。

#### 4. その他

- (1) 会議·行事日程等
- (2) 資産運用に関して
  - ・会員の会費なのでリスクのあるものは如何なものか、という意見が過去にあった。
  - ・今後検討していく。
- (3) 平成20年賀詞交換会招待者名簿
  - ・昨年は30周年で招待者が多かったが例年通りに戻す。
  - ・設計協同組合については、連合会のみを招待。
  - ・確認検査機関は → 賛助会員にも招待状を出していないので非会員は招待しない。

次回の総財務委員会12月6日(木)午後2時15分からです。

# 第6回 総財務委員会 (議事録)

日 時: 平成19年12月6日(木)14:15~17:00 会 場: 神奈川県建築士事務所協会 会議室

出席者	0	担当副会長	関 俊平	0	委員長	芝 京子
	$\circ$	副委員長	古谷 雄一	0	委 員	大森 義則
	$\circ$	委 員	根岸 光司	0	委 員	宮下 勝實
	0	専務理事	三杉 三郎	0	事務局長	羽賀 幸治
				0	事務局次長	赤川満壽美

#### □関担当副会長挨拶

# 1. 会員入退会の件

○ 入会 4社 退会 2社 計 770名 賛助会員 55社

川崎支部 遠藤大士建築設計事務所については、川崎支部と横浜支部両支部の了解を得ている。 住所 横浜市緑区寺山町147 → 会長上原事務所の所員であった為、川崎支部への入会希望

- 2. 平成19年10:11月収支報告
  - 10月 収入 5,465,059円 支出 6,843,510円 収支差額 △1,378,451円
  - 11月 収入 5,497,443円 支出 7,990,432円 収支差額 △2,492,989円
  - キャンペーン事業費支出124, 140円については、今回は間違ったということで委員会の応援参加者交通 費・日当を委員会会議費として計上する。

応援参加者に対する交通費・日当について → ・昨年は30周年記念事業であった為予算化した。

- ・ブロック支部の持ち回りなのでお互い様なのではないか。
- ・支部の行事に参加しても交通費は出ないので、それが当た り前でボランティアという認識である。
- ・予算計上をしていないで交通費・日当を出すのはおかしい。
- ・今後の事もあるのでハッキリと取り決める。

#### 決算報告

ウッドセミナー「木の魅力」 → 参加者 129名

収入 382,500円 支出 367,544円 収支差額 14,956円

管理講習会 → 参加者 401名

収入 6,095,000円 支出2,324,119円 収支差額 3,770,881円

木造住宅のN値計算と増築時の注意点 → 参加者 87名

収入 261,000円 支出 93,660円 収支差額167,340円

#### 3. 審議事項

- (1) 平成20年度予算について
- ○行政が後援する講習会について、受講料が会員と非会員との差が大きいが行政の了解をえられるか。
- ○講習会の支出について資料等印刷費は予算に計上しなくても良いのではないか。
- ○会員限定の講習会ではなく一般を募集しても良いのではないかと思う。
- ○総財務委員の方は、各委員会よりの予算案に対し、11日までに意見をお願いする。
  - →そのまま13日委員長会に提出する。

- (2)予算総会の講演等の企画について → まだ時間があるのでそれぞれ考えて次回に審議する。
- (3)JSCA適判相談窓口の貸室依頼(地階) → 承認
- (4)コンペ運営細則の一部を改正する細則 → 理事会に提出
- (5) 定款整備ワーキングチーム中間報告
- (6)事務所登録対応ワーキングチーム中間報告
- (7)指定事務所登録機関の業務について → 神奈川県としては平成21年4月より指定事務所登録業務を受けて欲しい。今年度中に開始時期を含めた回答が欲しい。
- (8) 会員の章の見積 → 検討していく。
- (9)個人情報保護法に関する説明会報告 → 他の会の資料を参考にしながら検討をしていく。
- (10)事務局職員の派遣等について → ・支部のイベント現場に事務局は必要ではない。
  - ・支部で事務局個人に要請する以前に相談して欲しい。
- (11) 平成19年度かながわ安心リフォームセミナーに係る後援名義の依頼 → 理事会に提出

### 4. 報告事項

- (1)新聞新春広告について → 4社例年通りなので承認
- (2) 平塚市より建築物構造計算書再計算業務委託契約について → 了解
- (3) 裁判の経過 → ・原告が神事協を被告から取り下げた。浜建より13日の理事会までに、「裁判費用を支払う」という文書をもらえるということになっている。
  - ・原告本人にケジメとして謝罪をしてもらってはどうか。
  - ・名誉回復の為に法的に訴えてはどうか。
  - ・原告の取り下げについては理事会報告とする。理事会で上記のような発言があった場合、浜建の立場で浜建役員が発言するよう段取りをつけておいて欲しい。

#### 5. その他

- (1)会議•行事日程等
- (2)その他
  - ・新潟会より義援金の礼状、関ブロよりの義援金に対する新潟会の礼状
  - ・平成20年度・新春賀詞交換会 → オープニングに大和・綾瀬支部の相原聰氏のオペラを御願いする。 (会費を無料にする)
  - ・平成19年度・年末合同役員会 → 次第について事務局で検討する。

次回の総財務委員会1月10日(木)午後2時15分からです。

# 第7回 総財務委員会 (議事録)

日 時: 平成20年1月10日(木)14:15~17:45 会 場: 神奈川県建築士事務所協会 会議室

出席者	0	担当副会長	関 俊平	0	委員長	芝 京子
	×	副委員長	古谷 雄一	$\circ$	委 員	大森 義則
	0	委 員	根岸 光司	0	委 員	宮下 勝實
	0	専務理事	三杉 三郎	0	事務局長	羽賀 幸治
				0	事務局次長	赤川満壽美

### □関担当副会長挨拶

- 1. 会員入退会の件
  - 入会 2社 退会 5社 計 768名 賛助会員 55社
- 2. 平成19年12月収支報告
  - 12月 収入 11,358,237円 支出 11,437,092円 収支差額 △78,855円
  - 年末合同役員会 収入 会費 57名 199,500円 支出計 357,170円 支出内訳 会場費 12,000円 交通費 133,440円 懇親会費 210,000円 雑費 1,730円
  - ○調査等業務収入 構造審査体制強化業務 収入 4,972,404円

支出 3,896,135円 差額 1,076,269円

### 3. 審議事項

- (1)平成20年度予算について
- ○明解な使い道が分からない予算については認めない方向で考える。
- ○智詞交歓・総会の在り方を今後考えていく。
- ○各委員会より実績での修正案が出されなかったので、総財務委員会で実績を考慮した予算案を作成し委員 長会へ提出をする。
- (2)嘱託職員就業規則について → 内容を検討し次回の総財務で意見をまとめ2月理事会に提出。
- (3)職員及び嘱託職員採用計画等について → 理事会に提出
- (4) 定款改正・事務所登録業務作業スケジュールについて → 定款WTと事務所登録WTを1月30日 14時15分より会議を行う

# 4. 報告事項

- (1) 平成20年・新春賀詞交歓会について → 開会の前の入場の際、大和綾瀬支部 相原聰氏に君が代と 県歌を唄っていただくこととする
- (2)「訴訟裁判」費用について → 金額を入れ浜建に請求し、理事会に報告
- 5. その他
  - (1)会議•行事日程等
  - (2) その他

来月の総財務委員会は調査鑑定講習会と重なる為、2月5日(火)14:15~とする。

# 第8回 総財務委員会 (議事録)

日 時: 平成20年2月5日(火)14:15~17:45 会 場: 神奈川県建築士事務所協会 地下会議室

出席者	0	担当副会長	関 俊平	0	委員長	芝京子
	$\circ$	副委員長	古谷 雄一	0	委 員	大森 義則
	$\circ$	委 員	根岸 光司	0	委 員	宮下 勝實
	0	専務理事	三杉 三郎	0	事務局長	羽賀 幸治
				0	事務局次長	赤川満壽美

#### □関担当副会長挨拶

#### 1. 会員入退会の件

- 入会 3社 退会 4社 計 767名 賛助会員 55社
  - ・藤沢支部 山口省一氏については、平成17年3月に一度退会しているが、支部長より入金の免除の 上申書の提出が有り → 退会5年以内・支部の推薦・会員増強月間であることから入会金 の免除を認める。
  - ・厚木支部 (株)エンラージ設計―級建築士事務所 開設者 石田祐一 管理建築士 榎本哲也 → 開設者より委任状の提出が有り会員 石井誠氏

事務所登録 → (株)エンラージ設計一級建築士事務所

入会希望社名 → 一級建築士事務所(株)エンラージ

(事務所登録社名と業務で使う会社名は余り関係がないので希望の社名で受け付けても良い)

#### 2. 平成20年1月収支報告

- 1月 収入 4, 285, 239円 支出 6, 077, 823円 収支差額 △1, 792, 584円
  - ・ 賀詞交換 収入 会費 95名 570,000円 賛助会員 18名 108,000円 祝儀 180,000円 支出 懇親会 762,226円 雑費 14,810円 収支差額 80,964円

# 3. 審議事項

- (1)平成20年度予算について
  - ・各委員会より1月末修正案の提出がなかったので、総財務委員会で実績を考慮した予算案を作成し前期繰越金を17,000,000円とし単年度0とする予算案を作成。
  - ・共済会予算案は会員数を822名とし前期繰越金を11,000,000円とした。
  - ・神建国保予算案は保険料収入がH19年度よりH20年度の増額につては、備考欄に被保険者増・保険料増とする。
- (2)予算総会の講演等の企画につて
  - ・企画業務委員会で企画を検討している。
- (3)予算総会次第について
  - ・第3号議案 その他 → 議案が記載されていないものに委任状はおかしいのではないか。 議案ではなく 6. その他とする。←事務局で再度確認
- (4)平成20年度事業計画について
- ・次年度より各委員会から事業計画を提出してもらい、その事業に対しての予算を提出するという方法を検討中である。

- (5)事務所登録対応ワーキングチーム中間報告
  - ・平成20年度「事務所登録指定」特別予算(素案)を提出。一括払い 14,532,400円 リース払い合計 6,206,787円 → リース払いとする。
- (6)指定事務所登録機関の業務について
  - ・2月5日建築指導課にて1時から2時まで打ち会わせ → 報告をした。
  - ・建築士事務所指定登録機関指定申請について理事会に提出 → 日事連全国会長会議での決議事項。
- (7)事務職員の採用について → 理事会に諮り承認後すぐに手配をする。
- (8)嘱託職員就業規則について → 理事会に諮る。
- (9)事務局職員の派遣について → 事務局職員派遣申請について委員会・支部長に事務局として人事管理上、 再度認識を御願いする。
  - ・意見→原則的には派遣をしなくて良いのではないか。 就業規則に出張に関して明確にした方が良い。 出張をまでして支部に行く必要はないのではないか。
- (10) 宛名印刷機の買い替えについて → 承認
- 4. 報告事項
  - (1)建築士会広告について → 承認
- 5. その他
  - (1)会議•行事日程等

次回の総財務委員会は3月6日(木)14:15~です。

# 第9回 総財務委員会 (議事録)

日 時: 平成20年3月6日(木)14:15~17:45 会 場: 神奈川県建築士事務所協会 会議室

出席者	×	担当副会長	関 俊平	0	委員長	芝京子
	$\circ$	副委員長	古谷 雄一	$\circ$	委 員	大森 義則
	×	委 員	根岸 光司	0	委 員	宮下 勝實
	0	専務理事	三杉 三郎	0	事務局長	羽賀 幸治
				0	事務局次長	赤川満壽美

# 1. 会員入退会の件

- 入会 8社 退会 5社 計 766名 賛助会入会 1社 57社
  - ・ 相模原支部 (株)ハタノ工務店二級建築士事務所 開設者 畑野匡利 管理建築士 安西 薫 → 開設者より委任状の提出が有り会員 矢口政文 氏
- 2. 平成20年2月収支報告
  - 2月 収入 15,231,652円 支出 9,470,066円 収支差額 5,761,586円

# 3. 審議事項

- (1)共済会会友の推薦について
  - ・横浜支部 東野紀美男氏(70歳) 協会会員歴 24年 廃業届を近いうちに提出 → 理事会に提出
- (2) 平成19年度相談役参与会について → 議題を承認し、当日は議案書を資料として進行をする
- (3) 平成20年度予算総会進行表について
  - · 現会員数 770名 過半数 386名
  - ・ 正副議長は支部長の輪番制により 議長を加藤清氏 (湘南三浦支部長)、副議長を甘粕博史氏(藤沢支部長)に依頼する
  - ・ 議事録署名人は会長上原伸一氏と横浜支部臼井公紀氏(出席回答が1番に届いた)の二名に依頼する
- ・第1号議案 平成20年度事業計画案の説明は関副会長の予定であるが、現在入院中であり、もし当日欠席 の場合は根岸総財務委員に御願いする
- (4)退任役員表彰について → 相談役 米澤榮三氏 記念品 53,000円

( 会長=1期 副会長=3期 技術委員長=1期 )

(5)会計事務所変更と平成19年度決算について → 矢野会計事務所への19年度分の支払いは40万とする。

岡税務会計事務所の見積を検討し、顧問料報酬については総額40万以内で交渉をする。

矢野会計士が19年度の決算をやっていただけないの で岡税務会計事務所に御願いをする。報酬額の決定 は事務局に一任する。

- (6) 通勤手当支給内規について → 職員給与支給規程の第4条第7項(通勤手当)に基づき通勤手当支給 内規を平成20年3月6日制定
- 附則 ・ 本内規は総財務委員会で決することとする。(定款・細則ではなく内規なので理事会に提案しなくても 良い。)
  - ・ 本内規は平成20年4月1日より適用する。

- (7)パソコン利用内規について → 当面パソコン利用内規を試行する。平成20年3月6日試行
- (8)「建築物耐震改修評価特別委員会規程」の一部改正について → 4月の理事会に提案 現在評価をしている物件に対して耐震改修マーク表示制度運営要領に基づきプレートの交付申請があった 場合はプレートを交付することが出来る規程を設ける。

# 4. 報告事項

(1)新規事務職員の採用進行状況について → 報告

# 5. その他

- (1)会議•行事日程等
- ◎ 定款整備ワーキングチーム中間報告

平成20年2月27日県建築指導課と事前打合せ

・改正定款を3月13日の法改正委員会に提出をして、これで良いとなりましたら県に協議書を提出いたします。

次回の総財務委員会は4月10日(木)です。

監査会4月15日(火)・理事会4月21日(月)となりますのでスケジュールに追加お願い致します。 監査会は、正副委員長が出席となります。

# 第10回 総財務委員会 (議事録)

日 時: 平成20年4月10日(木)14:15~17:45 会 場: 神奈川県建築士事務所協会 会議室

出席者	0	担当副会長	関 俊平	0	委員長	芝 京子
	0	副委員長	古谷 雄一	0	委 員	大森 義則
	0	委 員	根岸 光司	0	委 員	宮下 勝實
	0	専務理事	三杉 三郎	0	事務局長	羽賀 幸治
	0	事務局次長	赤川満壽美	0	職員	長井真由美

#### ○関副会長挨拶

- 1. 会員入退会の件
  - 平成20年3月6日入会者承認の件報告 → FAX承認 理事25名中 16名入会8社 退会5社 計766名 賛助会入会 1社 57社
  - 4月理事会案件として、入会9名 退会 10名 計 765名 | 賛助会 1社 退会 計 56社を提出
    - ・県西支部 松浦建築設計事務所 開設者・管理建築士 松浦秀和 → 開設者より

<u>会員 松浦秀敏 氏</u> とする委任状の提出があったが、開設者の委任状でないため再度提出をお願いする。

- 2. ○平成19年度支部活性化交付金及び支部交付金
  - ・実増人数の多い支部を表彰するか検討したが、ブロック支部に依頼をすることとした。
  - ○新規開設建築士事務所講習会実績決算書
    - ・予算を立てやすくする為に、科目を予算と同じ科目とし実績だけの数字を記載する。

平成20年3月6日 横浜市技能文化会館 受講者 62名

研修会収入 195,300 円 研修会支出 38,322 円 印刷製本費 72,912 円 委員会会議費 19,120 円 支出合計 130,354 円 収支差額 64,946 円 ※講習会の講師料について委員長会において検討してもらうよう要望する。

- 3. 審議事項
  - (1)第49回通常総会(決算総会)について
    - ①決算総会次第
    - ②進行表 → 定款変更があるため2/3以上の出席者が必要。議長・副議長は理事が支部長の場合は 次の順番の支部長にお願いする。予算総会で藤沢支部甘粕支部長に副議長をお願いし たが、理事であるため間違いであったことを確認。

決算総会では、議長 横須賀支部 田中忠夫支部長、副議長 横浜支部 名取邦享支部 長にお願いする。

- ③事業概要報告書•会務事業経過報告
- ④収支決算書
  - ○一般会計 → 収入計 101, 225, 050円 支出計 97, 505, 781円

退職給与積立預金 1,000,000円

H19年度収支差額 2,719,269 円 次期繰越収支差額 19,666,573円

○共済会特別会計 → 収入計 1,930,097円 支出計 1,047,160円

H19年度収支差額 882,937円 次期繰越収支差額 11,711,561円

(繰越金が増えているため今後の検討課題とする)

- ○神建国保特別会計 → 収入計 36, 361, 338円 支出計 36, 171, 267円H19年度収支差額 190, 071円 次期繰越収支差額 2, 682, 936円(保険推進事業費の事業について検討する)
- ⑤定款変更 → 4月21日の理事会に間に合わせるよう、三杉専務が建築指導課と協議中。
- ⑥監事変更 → 矢野公認会計士の辞任により外部監事について正副会長の意見に基づき、 建築安全協会に推薦を打診。
- ⑦顧問推戴 → 顧問に岡春庭氏。県議会の新建設常任委員長を顧問に推戴。
- ⑧表彰者名簿 → 永年功労者 15名 建設業国保健康家庭表彰者 6名
- ⑨懇親会招待者名簿 → 千葉会・横浜建築設計協同組合に招待状を出すか、正副会長に検討をお願いする。
- (2)第18回・年次大会について
  - ①議案書・次第 → 議長・議事録署名人は幹事会ではかる。

平成20年度の予算の中の広報費は、士法改正を県民に周知するために 計上する。

参考-業界新聞広告では、半紙面 30万円 一面 60万円(日刊建設通信新聞から引き合いが来ている)

- ②進行表
- (3) 平成19年度監査会について → 監査会終了後、懇親会を行う。
- (4) 岡税務会計事務所契約について → 消費税込み年40万円で契約。
- (5)JIA講習会後援名義使用依頼について → 理事会にて承認を諮る
- (6)通勤手当支給内規・パソコン利用内規について → 通勤手当支給内規により通知したが、職員から 再検討の要望があり検討の結果、自宅―西横浜(相鉄線)―横浜―関内(JR線)の通勤手当を支給する。 また、内規に記載の「本会が認めた経路以外の経路で通勤をした場合、労災は適用されない」の部分を 削除し、「通知以外のルートで通勤する場合は通勤経路を申し出ることができるものとする」を追加する。
- 4. 報告事項
  - (1)新規事務局職員の採用について報告 → 理事会にて長井真由美氏の採用を報告。H20.4.1 入社
  - (2)平成20年度事務局職員の担当事務
- 5. その他
  - (1)会議•行事日程等
  - (2)その他

第11回総財務委員会は5月12日(月)14:15 開催予定

# 第11回 総財務委員会 (議事録)

日 時: 平成20年5月12日(月)14:15~17:45 会 場: 神奈川県建築士事務所協会 会議室

出席者	0	担当副会長	関 俊平	0	委員長	芝京子
	0	副委員長	古谷 雄一	$\circ$	委 員	大森 義則
	0	委 員	根岸 光司	0	委 員	宮下 勝實
	0	専務理事	三杉 三郎	0	事務局長	羽賀 幸治
	0	事務局次長	赤川満壽美	0	職員	長井真由美

#### ○関副会長挨拶

# 1. 会員入退会の件

○ 5月FAX承認について、入会6名 退会 4名 計 766名、賛助会 退会1社 計 54社を諮る

# 2. 平成20年4月収支報告

事業活動収入 2,689,737 円 事業費支出 1,008,011 円 管理費支出 3,399,535 円 期支出合計 △1,717,809 円 前期繰越 19,666,573 円 次期繰越 17,948,764 円 来月より月次決算の資料として、事業活動支出と管理費支出に人件費等を按分して記載する

# 3. 審議事項

- (1)第49回通常総会(決算総会)について
  - ①年次大会・懇親会次第と進行 → 年次大会 議 長 宮下勝實委員

議事録署名人 根岸光司委員

懇親会 来賓者紹介・祝電披露 大森義則委員

- (報告 懇親会 5/12 現在出席者 会員 45 名 賛助会員 10 名 来賓 18 名)
- ○年次大会で総財務が議長をするのはどうしてか。→ 慣例でもあり政研幹事会で総財務に依頼があった。
- ②決算総会シナリオ → 概ね了承。懇親会の来賓挨拶について事務局で検討
- ③会場見積もり → コンパニオンを4名 手配。出席者数により料理の量を決める。
- ④総会出欠状況 → 会議前現在 413名の回答 3分の2まで 96名不足 支部長に依頼をする。
- ⑤監事就任承諾 → 外部監事として (財)神奈川県建築安全協会 大橋勇造氏より就任の承諾書を いただいている。 (総会にて承認を諮る。)
- (2) 委員変更について(相模原支部より)
  - ①辞任届 →相模原支部 技術調査委員 山上幸司 · 木造耐震業務部会 麻生啓一
  - ②委員推薦 → " 有泉ひとみ(ブロック長 福永憲一氏推薦)理事会に諮る。
    - " 木造耐震業務部会 石関五郎 (担当副会長推薦)
    - ○部会委員については、担当副会長が推薦し、理事会に諮る。
- (3) 嘱託職員再雇用申出書について → 9月末で退職者 赤川満寿美氏より再雇用申出書が 提出されたので6月の理事会に諮る。
- (4) 共済会規程について → 繰越金が毎年増加の傾向にあり、規程の見直しを検討。 次回の委員会に入会からの期間別の会員数の資料を用意する。 それを基に検討することとする。
- (5) **講習会講師料について** → 委員長会で各委員会から資料の提出を依頼。 資料が出てから検討する。 ○会員講師の講師料が安すぎる。 懇親会の費用を出さいないで、講師料を上げた方がよいのでは。
- (6) 開発許可関係事務の手引き印刷費について → 1,200部 792,000円(税別)発注承認

(7)退会者(会費未納者)の会費の件について → 今までは、会費未納者について支部より相談された場合 遡って退会日を決めていたが、今後支部から提出された 日を退会日とする。事情によっては、理事会に諮る。

#### 4. 国保関係について

○第 14 期理事候補者、第 14 期組合会議員の推薦並びに第 2 回保険事業委員の選任の依頼について 理事候補者(専務理事 三杉 三郎)第 14 期組合会議員(厚木支部 細谷 昭)

第2期保険事業委員(事務局次長 赤川満寿美)の推薦と選任を決定。

理事は、今まで歴代の専務理事にお願いしている。細谷氏は現在2期目で組合会の副議長をしており、慣例により次回は議長にお願いしたいと内々の依頼がある。その辺を考慮のうえでの推薦依頼があり、細谷氏本人の 了解を得ている。

#### 5. その他

(1)会議・行事日程等 → みなし講習会の情報を早く欲しい。

みなし講習会について、6月6日に日事連で事務局対象の説明会が予定されている。 講習会は9月17日、10月未定、11月17日・25日の4回のうち3回の会場を予約済。 賀詞交歓会は、平成21年1月16日(金)モントレヨコハマを予約済。

#### (2)その他

パソコン内規の規程ついてはなにかありましたか → 具体的に指示がないのでそのまま試行中。

第12回総財務委員会は6月5日(木)14:15 開催予定

# 第12回 総財務委員会 (議事録)

日 時: 平成20年6月5日(木)14:15~17:00 会 場: 神奈川県建築士事務所協会 会議室

出席者	0	担当副会長	関 俊平	0	委 員 長	芝 京子
	$\circ$	副委員長	古谷 雄一	$\circ$	委 員	大森 義則
	$\circ$	委 員	根岸 光司	0	委 員	宮下 勝實
	$\circ$	専務理事	三杉 三郎	0	事務局長	羽賀 幸治
	0	事務局次長	赤川満壽美	0	職員	長井真由美

### 1. 会員入退会の件

○ 6月入会承認報告 入会8名 退会 7名 計 770名 共済会友退会 1名 賛助会 退会2社 計 52社 を理事会に諮る

#### 2. 平成20年5月収支報告

事業活動収入 11,174,031 円 事業費支出 2,729,708 円 管理費支出 4,565,618 円 期支出合計 3,878,705 円

○「建築基準法改正内容と天空率を学ぼう」研修会決算書 参加者 会員 113 名・一般 70 名 計 183 名 研修会収入 506、000 円 研修会支出 49,400 円 収支差額 456,600 円

#### 3. 審議事項

- (1)「神奈川県発注平成19年度構造審査強化業務委託」に対する業務報酬費の追加要求について
- ○平成19年度の決算を終えた段階で、平成19年度発生の事業費を支払って良いか。
- ○予算外の事を総財務委員会で決めても良いのか。
- ○想定できない業務が入り、人工増えたのでは支払って良い。(総支出の許容範囲内である)
- ○結論が出なかったので次回の総務財務委員会において、正副会長の出席の元、結論を出す。
- (2) 神奈川県建築CPD協議会の設立に係る協議会の運営費について → 承認・理事会に提出
- ○今までの設計者会議は続くのか。→そのまま継続。CPDは特化したものである。
- (3) 決算報酬見積(岡会計事務所)について
- ○平成20年3月期決算申告報酬 見積金額 120,000円 → 承認
- (4)「ソウルの建築・都市空間-現代と伝統」講演会の後援について → 承認・理事会に提出
- (5)シンポジウム「中国・四川大地震の被災地調査報告」の協賛について(横須賀支部田中支部長より)
- ○依頼文書の提出をお願いする。(横須賀支部田中支部長に確認をする)
- ○協賛はお金が掛かるのでは。→依頼内容により理事会にて検討する。
- (6) 共済会規程 (継続審議) について
- ○共済会給付金見直しの資料として 18・19 年度の退会者の共済会費及び支払金額を提出 → 継続審議
- (7) かながわ建築設計政経研究会会則について → 見直しについて継続審議

#### 4. 報告事項

- (1) 入会者 (5月総財務承認) 理事会 FAX 承認の報告
- ○理事数25名中17名と回答率が悪いので理事会において回答のお願いをする。
- ○「承認の場合でも必ずFAXでご回答下さい。」という文章を追加する。
- ○入会日付を理事会の承認日とするか、支部の入会日とするか事務処理について、定款変更も含め今後検討 を継続する。
- (2) 日事連より建築士事務所の登録事務に係る現況調査についてのアンケート → 目を通す

# (3) 会計処理規程・文書管理規定整備の進捗状況

○日事連、東京会、大阪会より資料を取り寄せた。事務局において、もっとも実状にあったものを雛型とする ための検討をし、まとまり次第、案として総財務に提出の予定。

# 5. その他

(1) 会議・行事日程等 → みなし講習会開催の日程が9月17日、10月20日、11月17日・25日の4回確定した。

# (2) その他

○定款の変更が総会で承認されたので、細則も変更しなければならない。定款整備WTにもご理解・ご協力をお願いしたい。

第13回総財務委員会は7月3日(木)14:15 開催予定

# 第13回 総財務委員会 (議事録)

日 時: 平成20年7月23日(水)14:15~17:00 会 場: 神奈川県建築士事務所協会 事務所

出席者	0	担当副会長	関 俊平	0	委員長	芝 京子
	0	副委員長	古谷 雄一	$\circ$	委 員	大森 義則
	0	委 員	根岸 光司	0	委 員	宮下 勝實
	0	専務理事	三杉 三郎	0	事務局長	羽賀 幸治
	0	事務局次長	赤川満壽美	0	職員	長井真由美

### ○関副会長挨拶

# 1. 会員賛助会員入退会の件

○ 7月FAX承認について、入会4名 退会 4名 計 773名、賛助会 入会1社 計 53社を諮る 住所が相模原で座間支部に入会した会員1名については、支部長間で了解ずみ。

### 2. 平成20年6月収支報告

事業活動収入 7,221,620 円 事業費支出 3,909,370 円 管理費支出 4,838,293 円 月収支差額  $\triangle 1,526,043$  円

「開発の手引き」講習会決算書 参加者 会員 115 名、一般 66 名、行政 65 名 合計 246 名 研修会収入 988,000 円 研修会支出 196,403 円 収支差額 791,597 円

今回は行政からの出席者には、参加費無料でテキストは持参(配布しない)

この講習会について行政への今後の対応を決定 → 受講料0円、テキスト代0円

県より別途当該のテキストの提供希望がある場合は、在庫数等を考慮し支障のない範囲で無償 提供する

○「建築物の定期報告・定期調査および定期検査」講習会決算書 参加者 80 名 研修会収入 909,000 円 研修会支出 732,375 円 収支差額 176,625 円 テキストについては安全協会を通して割引価格で購入できた。

○「住宅の瑕疵担保履行法」研修会決算書 参加者 185 名

研修会収入 370,000 円 研修会支出 41,900 円 収支差額 328,100 円 会員限定の研修会で黒字が多いのはどうしてか。→ 事務局で資料を作成したのでコスト(コピー代、人件費)が決算書には記載されていないため。 以前の総財務委員会で記載しないことを決めている。

# 3. 審議事項

# (1)全国大会参加要請について

日事連より 40名の参加を要請されている。参加費は一人 12,000円

これを受けてブロック支部委員会より、2件の要望が出される。

参加費の補助について →現行予算 5,000 円×30 人=150,000 円を次のようにすることを決定 5,000 円×参加人数(事務局・表彰者等を除く)を補助

表彰者等に一律10,000円の補助は変更なし

出席者 → 支部長+理事+事務局3名+表彰者等3名 で決定 支部長・理事欠席の場合は支部の中で代理を出す。

今後、全国大会については総財務委員会が対応することをブロック支部委員会に確認する。

# (2)「神奈川県発注平成19年度構造審査強化業務委託」に対する業務報酬費の追加要求について

前回、正副会長を交えて総財務委員会で決めるとしていたが、臨時の正副会長会議の中で「支払う」とし、 総財務委員会には出席しないということになった。 これを受け、次のように決定した。

→要望のあった金額での支払いは行うが、支払いの通達については先方に来てもらい、専務理事・ 担当副会長・総財務正副委員長が出席し、下記の内容を含めて口頭で通達する。 8/7 13:30~を予定 ①契約後であること ②決算が終わった後であること ③事務局でも費用がかかっていること ④契約団体として責任があること

### 4. 報告事項

(1)「よこはま住宅フェア 2008」の開催について

今年はフェアの予算が大幅に縮小され、会場も「ハウスクエア横浜」となった神事協では今年ブースを設けないので、従来の75,000円の負担がなくなった。ただし協賛金の100,000円は出す。

(2)日事連会誌編集専門委員会委員の推薦依頼について

締切日が迫っていたため正副会長会で佐藤光良広報副委員長を推薦した。理事会に報告する。

(3) 賠償責任保険制度加入状況について

全国会長会議で、加入率アップが宣言された。 加入促進については当面、総財務委員会で預かりの項目とし、勉強の上で対応を検討する。 総財務委員会において日事連サービスより保険の説明に来てもらう。

#### 5. その他

(1)会議•行事日程等

年末合同役員会の日程が決まった。 12/10(水)波止場会館、 懇親会はココンドール これに伴い、理事会・正副会長会の日程が12月11日から10日に変更になる。

#### (2)その他

- ①正副会長会より、正副会長会議の時に総財務委員長に出席してほしいという要望があった。→ 芝委員長が了解をし、次回より出席することとなる。
- ②企画業務委員会より管理建築士講習会当日のお手伝いのお願い →委員会ごとに毎回 2-3 名要望当日の予定を作成。一部未定があり委員長が調整する。
- ③資料10 定款施行細則改正(案)の作成 案を事務局で作成後、定款WTで検討する。
- ④建築士事務所指定登録機関指定について建築指導課との打ち合わせを報告 タイムスケジュールを事務局で次回 8/7 までに作成。

# 第 14 回 総財務委員会 (議事録)

日 時: 平成20年8月7日(木)14:15~17:00 会 場: 神奈川県建築士事務所協会 事務所

出席者	欠	担当副会長	関 俊平	0	委員長	芝京子
	0	副委員長	古谷 雄一	0	委 員	大森 義則
	0	委 員	根岸 光司	0	委 員	宮下 勝實
	0	専務理事	三杉 三郎	0	事務局長	羽賀 幸治
	0	事務局次長	赤川満壽美	0	職員	長井真由美

○関副会長挨拶→急遽欠席のためなし

# 1. 会員賛助会員入退会の件

○ 7月入会者承認の件報告 → FAX 承認 理事 25 名中 17 名
入会4名、退会4名 計 773 名 賛助会入会1社 計 53 社
8月理事会議案として 入会7名、退会3名 計777 を提出

### 2. 平成20年7月収支報告

事業活動収入 6,914,243 円 事業費支出 3,799,017 円 管理費支出 3,180,799 円 月収支差額  $\triangle 65,573$  円

公庫事務取扱収入(適合証明技術者登録)について入金は、ほぼ終了。支出の部は主に10月発生。

# 3. 審議事項

(1)「管理建築士資格取得講習」実施に係るお手伝い等の謝金について

講習会当日の会員のお手伝いの謝金について

ひとり一日につき

①謝金 10,000 円(手取り額) ②交通費実費 ③昼食提供 とすることを決定。

#### (2)名刺サイズポイントカード(二つ折り)の作成について

ブロック支部の無料講習会(年一回)の予算については、他の委員会と調整することが前提となっていた。 CPD との絡みもあるので、充分な検討がなされるべきである。

→ 8月14日開催の理事会において、委員会報告の中でブロック支部委員会より方針提案してもらい、 それを受け、委員長会において検討し、意見調整をしたうえで理事会に諮る。

# (3)韓国建築視察旅行への後援依頼について

後援名義について承認 → 理事会に諮る。

#### (4)会計処理規程について

事務局作成(案)を提出

これから会計事務所の意見を聞く予定 → 次回総財務委員会に報告後理事会へ提案する。 会計処理規程の施行は新年度からとする。

#### 4. 報告事項

(1)「管理建築士資格取得講習」追加講習について

事務局として、追加講習の受付業務(9/16~9/26)では、協会会員(理事)にもお手伝いをお願いしたい。 一日 1~2 人程度

理事会でお願いする。

# (2)よこはま住宅フェア 2008 出展について

これまでの開催より規模が縮小されたため、7月31日に出展説明会が行われたことの報告。 神事協としては、協賛金10万円は支出するが、ポスター・ブース・相談コーナーは出さない。 → 理事会にて報告

#### 5. その他

# (1)会議•行事日程等

9月5日(金)行政懇談会開催。

11 月に管理建築士資格取得講習会の追加講習を予定。

# (2)その他

①JSCAからの報酬単価の追加要求について 本日、唐戸氏に対し、関副会長、芝委員長、古谷副委員長より、支払いの旨の通知と、 支払い決定にあたっての経緯説明などがなされたことについて専務理事より報告。

- ②事務局長より、9月の委員長会において各委員長に予算編成を視野にいれた依頼をする。 各委員会の来年度の事業計画を手書きにて作成してもらう。 この作成にあたっては、金銭的な面は盛り込まなくてもよい。
- ③平成21年賀詞交歓会を三会(士会・JIA・事務所協会)合同で開催したいとの話が出ているようだが、 事務局として正式に受けていない。 今後指示があれば検討する。

#### 事務所登録対応ワーキングチーム

1. 事務所登録申請等に係るスケジュール(案)について 提出書類の種類と作成時期の報告。

第15回総財務委員会は9月4日(木)14:15 開催予定

# 第 15 回 総財務委員会 (議事録)

日 時: 平成20年9月4日(木)14:15~16:10 会 場: 神奈川県建築士事務所協会 事務所

出席者	欠	担当副会長	関 俊平	0	委員長	芝 京子
	0	副委員長	古谷 雄一	$\circ$	委 員	大森 義則
	欠	委 員	根岸 光司	0	委 員	宮下 勝實
	欠	専務理事	三杉 三郎	0	事務局長	羽賀 幸治
	0	事務局次長	赤川満壽美	0	職員	長井真由美

○関副会長挨拶→欠席のためなし

# 1. 会員賛助会員入退会の件

8月入会承認報告 → 入会4名、退会1名 計777名 を理事会に諮る

# 2. 平成20年8月収支報告

事業活動収入 6,574,804 円 事業費支出 2,913,004 円 管理費支出 2,613,855 円 月収支差額 1,047,945 円

管理建築士講習会費用については、累計で1,186,010 円発生している。 日事連で振込口座の手続きが終了次第、業務委託費の入金がある予定。

# 3. 審議事項

# (1)平成21年度予算に関する日程及び事業計画について

正副会長会において事業計画の方針をお願いし、9月の委員長会において「平成 21 年度事業計画書」の作成を提案・依頼する。

11 月の委員長会で正副会長会より予算方針を発表後、各委員会に予算計画案の作成依頼をするという流れにし、例年よりも早く予算作成にむけて始動する。

#### (2)「森林循環フェア 2008」実施に係るお手伝い等の人員派遣について

建築相談の担当を各日2名程度 → 委員長会において詳細を問い合わせることとする。

# (3)景観法活用事例シンポジウムへの後援依頼について

後援について承認 → 理事会に諮る。

# (4)退職金について

定年職員退職金について承認 → 理事会に諮る

#### (5)職員退職金規程の特例について

総財務委員会の中の意見を挙げる。

- ・予算作成の段階で審議しておくべき内容であった。
- ・特例は使わない。
- ・今回の事例が特例に該当すると明確でないため特例の適用は無理。

正副会長会に退職金規程の特例について説明の上、諮る。

# (6)職員給与支給規程の改定について

定年退職職員への期末手当支給について承認 → 理事会に諮る

#### 4. 報告事項

### (1)定款の変更について

定款の変更申請について、県から認可がおりた。 ただ、法務局での変更登記の際に、手続き上の問題指摘を受けたため、 県と相談の上で、 二段階の変更登記手続きを行うこととした事を、報告。

# (2)新公益法人制度に関する説明会について

8月29日に開催された説明会の報告。 11月14日に実務者レベルの説明会が行われる。

#### 5. その他

### (1)会議•行事日程等

11月14日~16日森林循環フェア開催。

ブロック支部委員会の県西地区における移動委員会は12月16日に変更。(11月は神事協会議室) 予算総会は3月23日技能文化会館で開催する予定で、会場確保に動いている。 10月の中間監査に向けての準備を進めていく。

#### (2)その他

①日事連より、小川名誉会長に全国大会の招待状を出した旨連絡をうける。

出席の場合は、交通費については日事連が負担。 参加費については単位会での負担を 求められた。

参加費補助については、予算の再検討のときに算入していなかったが、支給することとする。

②顧問の会計士と、総財務、事務局で打ち合わせの時間をもちたい。

予算作成や、新公益法人制度についてなど、 今後の相談・連絡をより良いものとするために、 額合わせの意味も含め、会談の席を9月下旬~10月初旬に設けるよう、調整する。

③管理建築士講習会追加分の申込受付協力、講習会当日の補助員協力について 各委員の協力できる日程等を確認・調整する

#### 事務所登録対応ワーキングチーム

1.8月28日に建築指導課と打ち合わせ内容報告。

20年度「事務所登録指定」予算内訳を提出。

21 年度「事務所登録指定」予算(案)の提出。

2. 各規程について(案)を作成。

事務処理規程に、今後「苦情解決業務」に関する事項をいれる。 登録事務取扱要領・登録等事務規程・建築士事務所登録業務個人情報取扱規程・ 事務処理規程

3. 今後 PD マーク(個人情報取り扱業務登録制度登録済みマーク)を取得する方向。

# 平成19・20年度 第22回 総財務委員会 (議事録)

_								
出席者	担当	副会長	関	俊平	会	長	上原	伸一
	委	員 長	赵	京子	副委	員長	古谷	雄一
	委	員	大森	義則	委	員	根岸	光司
	委	員	宮下	勝實				
	専務	务理事	三杉	三郎	事務	局長	羽賀	幸治
					総矛	务課	渡辺	美和

#### 議題

- 1. 報告
  - (1)第21回総財務委員会議事録(平成21年3月5日)
  - (2)3月会員の入会承認の報告 入会4名、賛助会入会2社、共済会退会1名
- 2. 審議事項
  - (1)4月会員の入会について 入会8名、退会8名理事会で承認を諮る。
  - (2)建築士事務所が賛助会員になることについて(㈱アミック) 申込書を添付して理事会に諮る。 なお、事例を調べて理事会でコメントする。
  - (3)第51回・通常総会について
- ・質問は事前に受けておくこととし、議案書に質問書を同封する。 (時間の短縮を図るため)
- ・議長は愛川支部の来住野支部長・副議長は厚木支部の古茶支部長に お願いする。議事録署名人は会長と出席者にお願いする。
- ・決算報告書の様式を会計事務所と検討する。
- ・建築士事務所憲章採択については憲章に神事協の名は記載しない。
- ・誓約書に案内の冊子を添えることでプロック支部で検討中。
- ・各種の表彰は前年と同様、前に出てもらう。
- ・懇親会の場で事務局職員を紹介する。
- (4)第19回・年次大会議案書について 議長・根岸委員、議事録署名人・大森委員に決定。
- (5)平成20年度監査会次第について 午後1時より会計事務所が出席して会計書類監査を行う。
  - ・総財務正副委員長と事務局で対応。
  - ・午後3時半より監査会を行う。
- (6)平成21年度 事務局職員の担当事務について 総財務として承知した。
- (7)平成21年 暑中見舞広告申込ご依頼について 申込みはしない。
- 3 . その他
  - (1)会議・行事日程等 次回、第23回総財務委員会は5月14日(木)14:15開催
  - (2)その他
- ・コンペ部会から規約改正案が理事会に提出される。
- (会長)・企画業務委員会から神奈川CPD協議会で自治体に「要望書」出すことにについて、 理事会に議案が提出される。
- (会長)・会員の名刺に協会の会員である旨の名を入れるよう周知を図る。
- (会長)・インターシップについて、神奈川建築三会会長会で話題が出た。今後検討していきたい。
  - ・4月23日の理事会後、事務局を交えて懇親会を行う。

# 平成19·20年度 第23回 総財務委員会

(議事録)

日 時 平成21年5月12日(火)14:15~17:00 会 場 神奈川県建築士事務所協会地下第2会議室

出席者

Í		担当副	引会長	1/1	俊平				
		委員	쥄	拟	京子	副委	員長	古谷	雄一
		委	員	大森	義則	委	員	根岸	光司
		委	員	宮下	勝實				
	欠	専務理	里事	三杉	三郎	事務	局長	羽賀	幸治
						総務	3課	渡辺	美和

#### 議題

- 1. 報告
  - (1) 第22回総財務委員会議事録(平成21年4月9日)
- 2 . 審議事項
  - (1) 5月会員の入会について
- ·入会1名、退会4名、共済会友退会1名、理事会でFAX承認を諮る。
- ・一事務所一人しか会員になれないのか。代替わりで実質が変わって いることがある。会員として活動したい人が複数いる場合もあるので、 今後の検討課題ではないか。

(2) 会員の休会について

- ·承認。理事会でFAX承認を諮る。
- (3) 神奈川県建築CPD協議会会議出席の日当支給について
- (4) 第51回通常総会について
- ·CPD協議会から支払われる交通費に加え、運営規程を上限として 補てんする。支払い方法は追加払いの方法を確認して行う。
- ・功労表彰は代表のみ読み上げ、挨拶は小川名誉会長にお願いする。
- ・退任役員への感謝状は代表を関副会長とする。(了承)
- ・退任支部長の代表者は支部長歴の長い平塚支部三浦支部長に お願いする。
- ・会員増強支部表彰の代表は実質増が最も多かった相模原支部に お願いする。(実質増の人数を確認のうえ)
- ・代表者以外の賞状と記念品は手提げ袋に入れて用意しておく。
- ・表彰配布名簿の番号は表記しないで「以上 名」と記載する。
- ・感謝状贈呈の桜井氏には記念品5000円(商品券)を贈る。

(5) 給茶機の導入について

- ・承認。ショールームで機種を確認してから導入。
- (6) 三会合同賀詞交歓会開催について
- ・各支部のアンケート結果を踏まえ、他会に対しは神事協に一任して もらうことを条件に総財務としては前向の方向で委員長会に諮る。 委員長会、理事会に諮る。
- (7) シンボルマークについての意見募集結果
- ・アンケート結果を踏まえ、統一する。(封筒等の印刷物は順次変更する) 委員長会、理事会に諮る。
- (8) 第117回関東甲信越ブロック会議 実施計画
- ・総財務委員会は出席しないことを確認。新役員の出席を確認。

(9) アルバイト雇用について

- ・事務局案を了承。早急に採用のための手続きを行う。
- (10) 次年度への申し送り事項について
- ・登録課の財務報告をどのように行っていくのかが課題。
- ・入会希望者用の定款等の冊子の作成はせず、ホームページに 掲載することとする。
- (11) 退会者における会費未納分徴収について
- ・支部により状況が違う為、統一の取り決めを作ることはせず、 その都度総財務委員会で検討する。

- 3 . その他
  - (1) 会議·行事日程等

- ・次回の総財務委員会は新役員にて日程を決定する。
- ・植物はリースよりも都度購入した方が割安。予算をとるべき。